



四国化成ホールディングス(株)本社でインタビューに臨む大手前高校生
同社の社員食堂は、おしゃれなカフェテリアのような雰囲気
—身近な天然素材を原料とする、人と地球にやさしい塗り壁が用いられています。—

特集

未来につなぐ地元企業のバトン vol.2

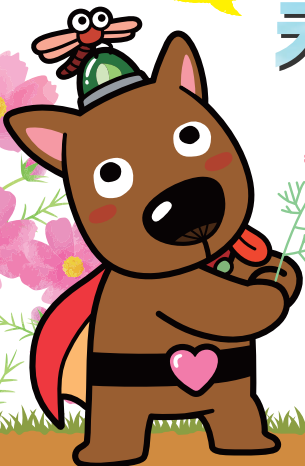


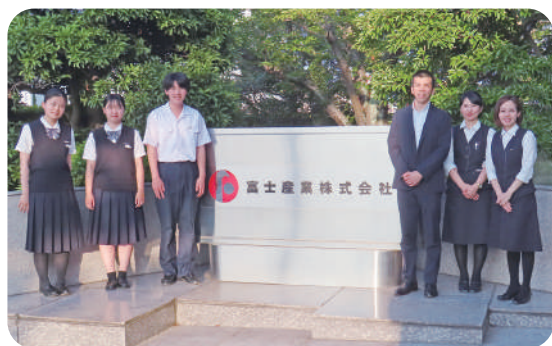
～ CSR (Corporate Social Responsibility・企業の社会的責任) の取り組み ～

CSRとは、企業が地域社会や環境に対して、利益追求だけでなく責任ある行動をとり、社会全体に貢献することです。

丸亀市内には、地域に根ざした様々な企業が存在します。企業の強みや特性を活かし、地域のお祭りやイベントへの参加、清掃活動、地域への寄付など、様々な活動に取り組んでいます。

詳しくは
2～4ページをご覧ください。





左から:大手前高校2年 笹本さん 土田さん 塚本さん
富士産業(株) 田中さん 矢野さん 丸田さん

富士産業株式会社

**富士産業(株)が
全国各地で地域貢献!**
富士産業は、創業者岡田吉郎により、1954年に創業し、「富士山のすそ野のように人々の健康と美容を支えたい」という思いのもと、1968年に設立しました。工場や営業所は、青森県や愛媛県、鹿児島県など全国に拠点があり、本社は丸亀市にあります。それぞれの地域の強みを活かした地域貢献活動を行っています。

未来につなぐ地元企業のバトン

CSRの取り組み

vol.2

まるがめボランティア部に所属する大手前丸亀高校の学生たちが、「まるがめ学生ボランティア・アワード」で支援いただいている富士産業(株)と四国化成ホールディングス(株)を訪ね、CSRの取り組みについてインタビューをしました。



具体的な取り組みは何ですか?

創業者岡田は幼少期、体調を崩した時にニンニクを食べ、元氣になったことから、大人になった時には、ニンニクで何か貢献できることはないかと考えていました。そこで、アトピーにも効果のあるニンニクを使った入浴剤や、養殖魚の餌など、多岐にわたり、ニンニクを使った商品を開発するようになりました。

創業者の意思を引き継ぎ、現在ではアスパラガスやオリーブ等廃棄が多いことに着目し、廃棄ゼロを目指した商品開発の研究に励んでいます。

加えて、当社は、「お客様の健康を自然な素材で下支えしたい」という大きな方針があります。そのためには、従業員が健康でいないと意味がないということから、健康診断はもちろんのこと、昼休憩に少しでも身体を休められるよう仮眠室を設けたり、健康社食を設置したり、医師を呼び、無料で乳がんの超音波検診を行い、社員健康にも心がけています。このような、検診に加え心身のSOSに気付け機会も提供しています。

さらに、「学びの場」として、年に3回、地元の中学生在が探求目的のため、研究所の従業員と一緒に研究のノウハウや成果を考える取り組みも行っています。

大切にしていることは何ですか?

創業者は、昔から自然素材にこだわり、安全性と有用性を徹底的に検証した物だけを商品にすることを心がけてきました。

商品の研究開発から、製造、販売を自社で担うことで、自然素材にこだわった商品を提供することができています。



実際に商品を手にする学生

活動を通して、社内の変化はありますか?

早朝の清掃活動では、会社周辺の道路のゴミ拾いや、掃き掃除を行うことで、地域の方と交流を図っています。挨拶を通して住民の方々と繋がっていく喜びを感じています。



今後の展望は何ですか？

地方ならではの活動を全国、世界に発信していきたいです。

また一度、県外に出た方がまた香川に戻ってきたいと思っております。そのような会社になりたいと思います。そして、地域貢献活動や日頃の仕事を通して、一人ひとりの社員が誇りをもって、今後も地域貢献活動を続けていけたらいいなと思います。

また、イベントでの交通整備や宇多津町のひな祭りなどの参加を通して、イベントの活性化にも貢献できています。それらの活動を通して従業員同士の交流は、会社以外での新しい一面を知る良い機会になっています。

当社は、社是として「情熱と信念、勇敢な行動」を掲げており、新たな挑戦を認めてくれるため、地域貢献活動を通じて、社員全員が積極的な姿勢で取り組むようになりました。



丸亀お城まつりでの清掃活動の様子

インタビューをした高校生の

感想・気づいたこと



塚本さん

富士産業では、社員一人ひとりがやりがいを持ち、生き生きと仕事を行っているうえ、会社全体として、社員の健康を支える仕事に力を入れていると感じました。また、製品開発において、SDGsに力を入れたり、地域貢献活動をとっても積極的に行っていたりして、素晴らしい会社であると感じました。



笹本さん

私は、通学中、よく富士産業の前を通るため、いつたいどんな会社なのかずっと気になっていました。今回、実際に会社に訪れる機会を得て、社員の方々から企業説明をしていただき、どんな会社なのかを知り、また、社員の方々のチャレンジ精神を感じることができ本当に良かったです。社員の方々の周りも巻き込みながら「とりあえずやってみよう」という積極的な姿勢は私が今後、挑戦する際の姿勢として、ぜひ参考にしたいと思います。



土田さん

私は、富士産業を訪問するまでは、どのような会社なのかあまり分かっていませんでした。ですが、今回、訪問してみても、全国規模で様々な事業やボランティアに参加し、地域貢献をしている会社だと知り、私たちの地元、香川県にあることを誇りに思いました。また、より良いものを作るために社長や社員の方々の行動力は勉強面や生活面において、学べるものがたくさんありました。

四国化成

暮らしに溶け込む企業、四国化成ホールディングス(株)の魅力とは？

四国化成ホールディングス(株)は、企業理念「独創力のもと「化学」と「建材」の2つの事業を柱に展開し、世界中の豊かで快適な暮らしを支えています。



左から：四国化成ホールディングス(株) 大本さん 正木さん 鈴木さん

地域貢献活動に取り組むきっかけや目的は何ですか？

2020年に、会社の10年後を見据えた長期ビジョンを策定しました。そのときから掲げているのが「四方よし」という活動方針です。①顧客、②従業員、③株主に④社会を加え、関わる人々や環境に貢献していくことを目指しています。その一環で、経常利益の1%を上限に支出することとし、様々な社会貢献活動を実施しています。



香川丸亀国際ハーフマラソン
給食所での様子

具体的な取り組みは何ですか？
代表的なものとして、毎年2月に開催される「香川丸亀国際ハーフマラソン」の特別協賛（メインスポンサー）を行っています。協賛金だけでなく、給食所の設置・運営や給水所のボランティアに携わっており、2025年には社員や家族約70人が参加しました。ランナーとしても県内外から社員や関係者が200名以上集まり、丸亀のまちを盛り上げています。給食所では、市内の老舗菓子店「きさらぎ」様と協力し、ランナーの皆さまに地元食材を使ったお菓子を提供しました。県外から来る方にも、丸亀市や香川県の魅力を伝える良い機会になっています。2024年には県産フルーツや駄菓子を提供し、配りきれなかったお菓子は社会福祉協議会を通じて子ども食堂に寄付しました。

また、2024年に開催された「丸亀大文化祭」では高校生スタッフの運営のお手伝いをしたほか、県内の企業が集まり開催する「ワクワク体験！Kids王国」のお仕事体験ブースにも毎年社員が参加しています。

社員と地域の皆さまが一体となることで、地域への愛着が生まれています。創業の地である丸亀市の地域の皆さまに「恩返し」する気持ちで日々取り組みようになっています。

活動を通して、 社内外の変化はありますか？

以前は当社を「看板でしか見たことがない」という方が多く、身近に感じていただく機会が少なかったのですが、地域貢献活動を通じて地元、特に丸亀市の皆さまに知っていただけるようになりました。また、社員にとっても自分たちの会社が地域の役に立っていると実感できるようになり、やりがいにつながっています。

ボランティア活動などを通じて、普段の業務ではあまり関わりのなかった部署同士の交流も生まれました。こうした横のつながりも、社内全体に良い影響を与えていると感じます。



左から：大手前高校2年
小松さん 坂本さん

学生に伝えたいことは 何ですか？

進学や就職で県外に出る方も多いと思いますが、「地元にはこんな企業があるんだ」と、どこかで思い出してもらえたら嬉しいです。

社名に「四国」とあるので、四国（地元）の企業というイメージが強いかもしれませんが、実は世界に向けて数多くの商品を送り出している企業です。例えば、スマートフォンに使われる素材の更にその原料を製造しており、スマートフォン重要な役割を担っています。こうした世界に羽ばたくモノづくりを四国化成で行っています。

今後の展望は何ですか？

企業として更に成長しながら、地域貢献の輪を広げていきたいと考えています。創業の地である丸亀市を中心に、香川県全体に活動を広げて、「丸亀って良いまちだね」と感じてもらえるような取り組みを続けていきたいです。

インタビューをした高校生の 感想・気づいたこと



今回の
訪問で、
小松さん
ハーフマ
ラソンで
の給食所

の提供など、身近な所で活躍されていることを知りました。そのような「丸亀のために貢献しよう」と企業一丸となっており組んだりして、積極的に活動したりする姿勢が素敵だなと思いました。社内の雰囲気からも温かい感じが伝わってきて、私も将来このような明るい職場で働きたいと思いました。



訪問に
行くまで
坂本さん
は、化学
製薬を作
っていてあ

まり馴染みがないなと思っていました。しかし、学校にも四国化成で作られた門扉などがあると聞き、探してみようと思いました。また、「香川丸亀国際ハーフマラソン」での特別協賛を行うなど、丸亀を盛り上げている企業の1つだと知り、より親しみが持てるようになりました。

ふくしでまちづくり



丸亀市社会福祉協議会
会長 窪田 徹也
(七月二日就任)

日頃は、本会の活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

「団塊の世代」が75歳以上となる2025年を迎え、地域で住民ニーズや生活課題が複合化、深刻化する中、従来の福祉の枠組では十分な対応が難しいことも増えてきており、これまで以上に丸亀市や関係機関と協力した支援体制の充実が求められています。

そのような中、誰もが役割と生きがいを持つて暮らすことのできる地域共生社会を実現するためには、共に支え合う地域の取り組みが必要です。

たとえば、地域の皆さまが、日常生活の中で、ちよつと気になることを社協へご相談くださることが、ゆるやかな地域の見守りになります。「お互いさまで気にかかけあう」ことが、地域共生社会への一歩かもしれません。

これからも「みんながつながり、みんなで支え合い、だれもが安心して暮らせるまち丸亀」の実現に向け、地域の皆さまと共に進んでまいりますので、よろしく願います。

令和6年度丸亀市社会福祉協議会 事業報告及び収支決算

事業報告【主な事業】

互いに支え合う地域づくり

誰もが支え合い、住み慣れた地域で自分らしく生活できる地域共生社会を目指して、地域住民やコミュニティ、自治会、民生委員・児童委員などの関係機関や行政と協力して事業を進めています。

令和6年度は、本会の取り組みの基本となる第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画について、丸亀市と共に協議を重ねました。

17の地区コミュニティで「住民座談会」を開催し、地域の皆さまから計画の基礎となる貴重なご意見をいただきました。

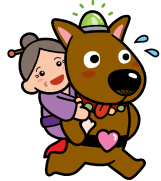


子ども食堂と居場所づくり

子どもだけでなく地域の多様な人たちが安心して過ごせる、子ども食堂や居場所づくりに取り組む15団体を資金助成やフードバンク活動等で支援しました。近隣の2市3町で連携し、「相談機能付き食支援体制整備事業」に取り組みました。

介護事業サービスの安定

介護報酬改定に伴い、新たな「処遇改善加算Ⅰ」を取得し、介護職員の賃金や各種手当を見直すことで、介護人材の確保に努め、介護保険事業の安定経営を図りました。



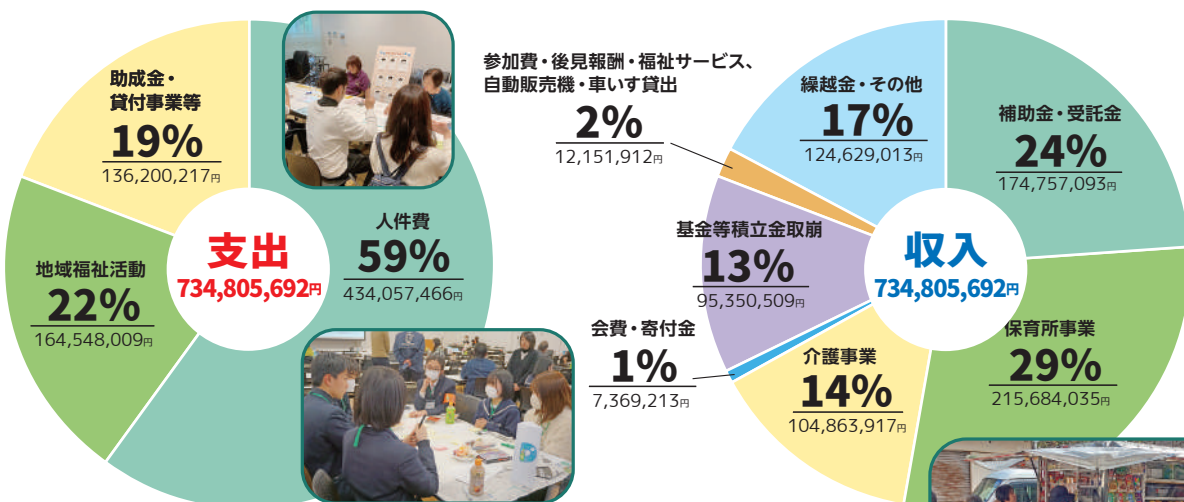
地域に愛されるしおや保育所へ

民生委員・児童委員と連携した「地域の高齢者を招待したクリスマス会」、城地区の保育所・幼稚園の先生方の協力を得て実施した、校区内の「四園交流活動」で、地域の多様な世代と交流し、地域の良さを感じ、地域愛を育むことができました。

持続可能な法人運営

社協キャラクターオルデのフィギュアを作成し、丸亀城の売店等で販売促進に努めました。また、香川県社協、県内市町村社協と共に、金融機関との「遺贈寄付」に関する協定を締結し、寄付を希望する方の意思を将来へつなぐことのできる仕組みを整えました。

収支決算



令和6年度事業報告と収支決算の詳細は、本会ホームページをご覧ください。

丸亀市社協 事業報告・収支決算

検索





丸亀市社会福祉協議会 正規職員採用試験

- 職 種** 事務局職員(一般事務)
- 受付期間** 令和7年10月1日(水)～10月31日(金)
- 試 験 日** 【第1次試験】令和7年11月22日(土)
- 募集人数** 若干名
- 詳 細** 試験案内は、本会のホームページをご覧ください。また、ひまわりセンター、綾歌保健福祉センター、飯山総合保健福祉センターでも配布しています。

問 合 先 経営企画グループ ☎22-4616

詳しくは



丸亀市 市民後見人養成講座

受講者
募集!

成年後見制度を支える「市民後見人」の養成講座を開講します。この制度は、今後ますます重要性が高まると考えられており、地域で支える担い手の確保が課題となっています。あなたの参加が、誰かの暮らしを守る力になります。興味のある方はぜひ受講してみませんか。

対 象 丸亀市在住の
18歳以上69歳未満の方
(R7.4.1時点)



日 時 11月7日(金)午後 ほか

場 所 ひまわりセンター ほか

問 合 先 丸亀市地域包括支援センター ☎24-8933
後見センターまるがめ ☎22-4976

詳しくはQRコード
をご覧ください。

受講料 無料 こころの健康講座 参加者 募集!

—精神保健福祉を学ぶ—

こころの病は、特別な人がかかるものではなく、誰でもかかる可能性のある病気です。こころに病があるということで、誤解を受けたり、お互いのやり取りがうまくいかない等、生きづらさを抱えながら生活している方もおられます。こころの病気に対する知識を深め、関わり方等について一緒に学んでみませんか?

対 象 精神保健福祉に関心がある方

日 時 【1回目】10月 9日(木) 13:30～15:00
【2回目】10月16日(木) 10:00～11:30
【3回目】10月23日(木) 10:00～11:30
【4回目】10月30日(木) 10:00～11:30

場 所 ひまわりセンター(3回目は、たんぼぼ)

人 数 25人(先着順) **締 切** 10月1日(水)

申 込 先 香川県中讃保健福祉事務所 ☎24-9963

主催:精神保健福祉ボランティア もえぎの会 共催:香川県中讃保健福祉事務所

オルデの掲示板

無料専門相談 要予約

弁護士相談と専門職による成年後見制度に関する相談ができます。お早めに申し込みください。

★ 個人情報については、十分配慮いたします。

★ 市内在住の方に限ります。

弁護士(法律)相談

相談時間:20分

場 所	相 談 日				時 間
	9月	10月	11月	12月	9時 ～ 12時20分
ひまわりセンター ☎22-4976	6(土)	4(土)	1(土)	6(土)	13時20分 ～ 16時40分
綾歌保健福祉センター ☎86-2881	17(水)	15(水)	19(水)	17(水)	
飯山総合保健福祉センター ☎98-4141	11(木)	9(木)	13(木)	11(木)	
	24(水)	22(水)	26(水)	24(水)	

成年後見制度専門職相談

相談時間:40分

場 所	相談日(毎月第1.3火曜日)				時 間
	9月	10月	11月	12月	13時 ～ 15時
ひまわりセンター ☎22-4976	2(火)	7(火)	4(火)	2(火)	13時 ～ 15時
	16(火)	21(火)	18(火)	16(火)	

生活福祉資金 貸付制度 (教育支援資金)

利用内容 高校・短大(専修学校専門課程を含む)・大学・
高等専門学校入学に必要な資金の融資

利用できる方 下記の所得条件を満たした世帯

★申請から交付までに時間がかかるため、
お早めにご相談ください。

〈所得条件〉2人世帯でおおむね月額220,000円
以下とし、世帯員が1名増えるごとに62,000円
を加えた額以下の世帯が対象です。



資金の種類	利用目的	貸付限度額	償還期間	貸付利子
教育支援費	授業料、 学校納入 費用など	【高 校】月 3.5万円以内 【短 大】月 6万円以内 【大 学】月 6.5万円以内 【高等専門学校】月 6万円以内	原則 10年以内	無利子
就学 支度費	入学金 制服など	50万円以内		

問 合 先 地域共生社会推進グループ

☎22-4976

詳しくは



第13回

2025

9.23 祝 10:00
火 ~14:00

ふくしフェスティバル

綾歌総合文化会館 アイレックス

まるがめ

丸亀城お笑い人力車芸人もやってくる!

「大木竜丸」さん

ぼく、オルデ!
みんな、おいてよ!



バザーコーナー

おなじみのおいしいメニュー

※売り切れ次第終了。

フリーマーケット



高松刑務所 展示即売会

ふくし体験コーナー

○車いす体験 他

白バイ・パトカーに乗りよう!!

(丸亀市交通対策協議会)

屋内 (大ホール側)

大研修室

屋外

ステージ・体験・パネル展示

日用品・文房具・フードドライブ

「もったいない」を「ありがとう」に。

ご家庭で使う予定がない日用品や食品はありませんか?

この機会に、ぜひ会場にお持ちください。

日用品や食品を必要とする方、こども食堂や居場所等へお届けします。

○ お持ちいただきたいもの

- お米 ●パスタ・ラーメンなどの麺類
- 調味料 ●缶詰 ●レトルト食品
- 粉ミルク ●離乳食 ●お菓子
- ※賞味期限が1か月以上の物 ※新品(未開封)のもの
- 日用品 洗剤、生理用品、歯磨き用品、児童用下着など 紙類(トイレットペーパー、ティッシュなど)

未使用の文房具やカードゲーム等、子ども達が喜ぶモノも大募集!!

✕ 受付できないモノ

- 賞味期限が1か月以内の食品
- 生鮮食品
- 冷凍食品
- 自家製食品
- 開封されているもの

育児用品(チャイルドシート) リユース品 募集!! ※再利用可能な物品のみを預かります

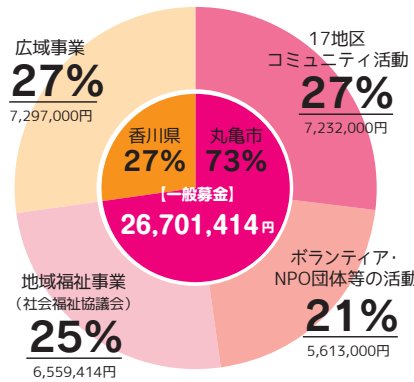
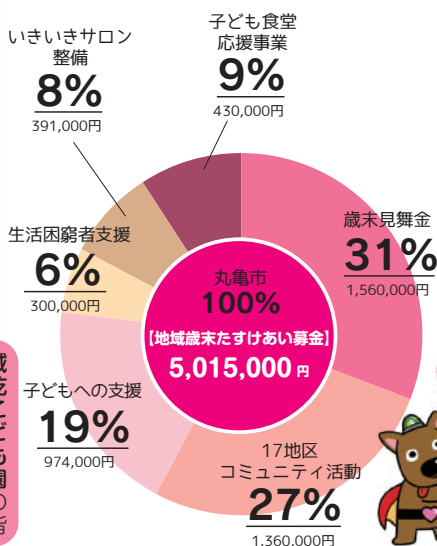
中学生以上ボランティア募集!

【内容】イベントお手伝い 【定員】30名
【申込】QRコードから申込フォームに入力



オープニングセレモニー
【日時】10月1日(水) 9時30分
【場所】市役所西側歩道 雨天決行(市役所正面玄関)
小・中学生「募金協力隊員」募集
【内容】街頭募金ボランティア 【場所】市内スーパー
【定員】各店舗5名(定員になり次第終了)
【申込】スマートフォンでQRコードから、所定の申込フォームに必要事項を入力してください。
【問合せ先】丸亀市共同募金委員会
22-4976

【令和6年度の使いみち】



丸亀市内で集まった募金の約70%は丸亀のまちをよくしようとして使われています。活動や、災害時の備え等のために使われています。

赤い羽根 共同募金運動

10月1日~12月31日

プレゼントクイズ

地元企業が取り組む

貢献

(ひらがな3文字)

ハガキ、メールまたはFAXで次の項目を記載のうえ、下記応募先までお送りください。
①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤クイズの答え
⑥「かけはし」の感想、ご意見

応募締切

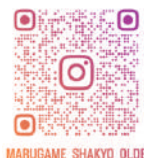
令和7年9月30日(火)
当日消印有効

あて先

〒763-0034
丸亀市大手町二丁目1番7号
丸亀市社会福祉協議会



※当選者の発表は当選ハガキの発送をもって代えさせていただきます。
TEL:22-5700 FAX:23-8110
E-mail info@marugame-shakyo.or.jp



MARUGAME_SHAKYO_OLD

お店 喫茶 ポラリス

商品 鉄板 ナポリタンスパゲッティ



この場所を目指して人が集まり、美味しい料理とゆったりした時間を楽しんでという願いを込める、喫茶ポラリス。天井が高くて木のぬくもりを感じる、とても居心地のいい店内です。10:00から15:00までのランチメニューの中でも、ナポリタンスパゲッティは昔ながらのなつかしい味わいで大人気。太めの麺の下には、目玉焼きが隠れています!デザートメニューや朝7時からモーニングもおすすです。

所 丸亀市中津町756-5
電話 インスタグラムでご確認ください
営 7:00~17:00 ※LO16:00
定 水曜・第2・4日曜



6月号(No.75)の応募総数:45通 ありがとうございました。

みなさんのメッセージが励みになっています